



さくら交通株式会社

2023年度 輸送安全マネジメントの取組みの報告

1、輸送の安全に関する基本的な方針

「安全第一の確保」

- ✿ ルールに従い、安全運転を行います。
 - ✿ 全てにおいて安全を最優先します。
 - ✿ 安全の維持と向上に努めます。
 - ✿ 安全運転を通して真心込めたサービスを提供します。
- 以上、私たちは一丸となって守り続けます。

2、2023年度 輸送の安全に関する目標および達成状況

有責人身事故の発生 0件

3、事故に関する統計

- | | |
|-----------------|----|
| ① 人身事故の発生（有責） | 0件 |
| ② 重大事故（報告事故）の発生 | 0件 |
| ③ 車内事故の発生 | 0件 |

4、2023年度 輸送の安全のために講じた措置

下記のとおり輸送の安全に関する重点施策を設定し取組みました

- 業務管理者の資質向上を図るための研修等への積極的な参加
- 安全性の向上を図るための設備や装備の充実
- 社内の安全対策の意思統一を図るための定期的な会議の開催
- 乗務員等の資質向上・法令遵守を図るための取組み
- 社内のコミュニケーションアップのため取組み

5、2023年度 輸送の安全に関する教育および研修の実施

(1) 乗務員教育（指導及び監督指針に基づく教育）

指導及び監督指針に基づく教育（14項目）、特別教育（初任運転者教育・高齢運転者教育）を規定どおり実施

(2) 乗務員研修等

- ① 事故災害等への遭遇を想定した訓練・避難誘導する研修会
- ② 救急救命講習の受講
- ③ ドライブレコーダー映像を使用の研修会やヒヤリ・ハット事例発表検討会の実施
- ④ 外部講師による研修会

(3) 業務管理者教育

- ① ナスバの安全マネジメントセミナーを受講
- ② 運行管理・整備管理者講習の受講

6、2023年度 内部監査の結果ならびに講じた措置

2023年度は『安全第一の確保』を最優先とする基本方針に基づいて、安全管理体制の確認や運輸安全マネジメントの実施状況等の内部監査を貸切バス事業者安全性評価認定制度の審査項目等に準じて行いました。改善事項等は、これまで以上の安全管理体制の構築等へつなげることにしました。

なお、内部監査において法令や社内規則等への不適合な内容はありませんでした。

7、2024年度（令和6年度）輸送の安全に関する目標及び重点施策

2024年度は、昨年に引き続き

有責人身事故の発生 0件

を年間目標として掲げます。

また安全目標を達成するための取組みは次のとおりです。

① 安全管理体制の確立を図るための取組み

- ・ 業務管理者の資質向上を図るための研修等への積極的な参加
- ・ 安全性の向上を図るための設備や装備の充実
- ・ 貸切バス事業者安全性評価認定制度の認定取得
三つ星★★★の取得による社内管理体制の強化・士気の向上
- ・ 社内の安全対策の意思統一を図るための定期的な会議の開催による社内管理体制の強化
- ・ 社外専門家による安全診断等の実施

② 乗務員等の資質向上・法令遵守を図るための取組み

- ・ 乗務員への中身のある安全教育の確実な実施と徹底
- ・ 模範となる優良運転者の評価（表彰等への実施）
- ・ 緊急事態を想定した訓練の実施
- ・ 社外専門家等による研修会の実施

③ 社内のコミュニケーションアップのための取組み

- ・ 現場の意見を聞くための意見交換会の開催
- ・ 社長を交えた食事会などの開催

8、安全統括管理者

代表取締役 梶原 敬子

9、安全管理規程・輸送の安全に係る情報の伝達体制その他組織体制

別添、安全管理規程・組織図参照